

野向地区市民意見交換会 議事要旨

○と き：令和4年12月12日（月）午後7時～9時

○ところ：野向町コミュニティセンター

○テーマ：①市役所組織変更について

②地域防災について

③こども政策について

④まちづくり会館について

○出席者：35名

Q1	・就農の年齢層が高くなり、農地の維持や農業の発展など将来に対する不安がある。行政としても協力をお願いしたい。
A1	・農業の担い手の高齢化は市全体の課題である。農業の課題については、農業振興だけでなく地域を守る観点から取り組んでいきたい。なお8月の大雨により被災した農業施設の復旧に関しては、農家の方の自己負担を求めないよう対応した。
Q2	・8月の大雨で被害が大きく、自己負担がないと聞いて有難い。
A2	・災害査定は終了し、ほぼ申請通り予算化されている。優先順位を決めながら順次発注し、できる限り早く復旧したい。
Q3	・中学校再編の話があるが、子どもの教育環境についてどのように考えているのか、今後の展望を聞きたい。
A3	・中学校の再編の議論については20年前から行われており、現在の再編については、その議論に基づいている。なお小学校の再編についてはこれまでの議論から地元の意見を尊重するという事になっている。
Q4	・8月の大雨による災害の復旧はいつ頃になるのか。 ・地域で生きていくには、地域の団体や組織を通じてまちおこしをやっていくべき。個人個人がまとまらず個々の考え方で進めてはいけない。
A4	・工事の発注が始まっているので、スケジュールを示したい。年度内の工事完了は難しいが、次の災害に備えるよう復旧に取り組んでいく。 ・まちおこしは団体の力が必要。災害時には共助の力が重要であり、常日のコミュニケーションが大事だと思う。共助の力をどう維持するかが課題だと考えている。
Q5	・野向小学校は人数が少なく適正規模とは言えないが、とてもすばらしい学校であり、何とか子どもを増やして存続していけないかと思う。
A5	・昔も今も野向小学校がすばらしいのは、これまで学校に携わってきた歴代の先生や地域の方が頑張ってきていただいているからであり、非常に感謝している。ただ、子どもを増やす手立ては簡単ではない。

Q6	・学区制をなくすことはできるか。
A6	・なくした時のシミュレーションを行った上で議論が必要。
Q7	・元祿線の工事期間はいつまでか。
A7	・大雨対策として地下トンネルを掘る工事を令和6年まで行っている。また令和7年度まで道路を直す工事を実施する。
Q8	・8月の大雨の際に防災放送を流したのか。
A8	・8月の大雨の時は防災放送を流していない。防災放送は豪雨の際は聞こえない場合もあり、他の手段による情報伝達に注力した。
Q9	・民生委員を務めているが、一人ということもあり8月の大雨の際には対応できないところもあった。もう一人増やせないか。
A9	・民生委員の定数は制限があり増やすことは難しい。しかし8月のような災害時に、一人で活動するのは難しいと思う。民生委員の負担軽減なども含めて考えていきたい。
Q10	・民生委員の総会は教育会館のホールで行われたが、駐車場がジオアリーナを指定された。現在すこやか貸館が行われていないので、教育会館を使うことが多いが、中央公園の一部を駐車場として整備できないか。 ・勝山に移住した方が勝山高校を盛り上げようとしている記事を読んだ。若者が集まって企画するなど盛り上げるような取り組みを行ってほしい。
A10	・駐車場がジオアリーナに指定されていたことについては申し訳なかった。すこやか貸館制限は撤廃したい。また中央公園に駐車場を作る案については検討したい。
Q11	・中央公園は全部の木を切って、駐車場やイベントスペースにしたほうがいい。
A11	・中央公園のことは木について検討していきたい。
Q12	・伊波にある魚よし前の交差点の信号が取り外された。見通しが悪く、交通量が多いし、中学生の通学路になっているので危険だと思う。信号をつけてほしい。
A12	・要望があったと伝えておく。
Q13	・こども会館ができることを楽しみにしているが、結婚する方が少ないと活用されない。若者に対する手当を検討してほしい。移住してくる方を増やせたら良いと思う。
A13	・努力していきたい。若者対策も検討していく。
Q14	・野向保育園が廃園になることで、高齢者施設と保育園とのつながりがなくなることは残念である。
A14	・公立保育園のあり方検討委員会より、集団保育という観点から平泉寺と野向の存続は難しいという答申をいただいた。合わせて、就学前教育にし

	<p>っかり携わるように答申を受けた。保育園は託児だけではなく集団保育の役割があり、行政としては子どもが少なくなるとそれができなくなると考えている。廃園時期については保護者の意見を良く聞いていきたい。</p>
Q15	<ul style="list-style-type: none"> ・にこにこ地域づくり交付金事業について、区での申請内容が見えてこない。手を挙げた団体が、野向のために何に取り組むのか不信感を持っている。市として基金の活用内容を明確に示してほしい。 ・風の郷の建物は、農協の建物を改修して使用しているが、売り場が狭く、もとの倉庫は物置になっている。コミュニティセンターと一体化した建物の新築を市で検討していただきたい。
A15	<ul style="list-style-type: none"> ・にこにこ地域づくり交付金事業については、地域の活動のために使ってほしいというコンセプトなので区長と話をして、地元で議論していただきたい。また地区の担当職員や総務課とも議論する場を設けたい。 ・風の郷はNPO法人が所有しており、コミュニティセンターと合わせてもう少し工夫できると思う。新築については大きな予算がかかるので、不可能ではないが議論が必要かと思う。
Q16	<ul style="list-style-type: none"> ・勤労者体育館の跡地について、ただの空地としてはもったいない。市民の方に自由に使ってもらうのもよいのでは。 ・ジオアリーナの信号の変わるのが早い。調整できないか。 ・山口茜さんのことは、もっとアピールして、前面に出して応援すべきなのでは。 ・図書館の談話室や研修をするスペースを貸してくれない。皆が集う所は、皆で使用できるようにしてほしい。 ・中高連携というが、中学校は独自で成果をあげていくべきなので、勝山高校近接でなくても良いと思う。また中学校の跡地活用について議論が必要。
A16	<ul style="list-style-type: none"> ・勤労者体育館の跡地は大部分が民地であり、所有者とは道路の拡幅などについて協議しているところである。もう少しすると方向性が見えてくる。 ・山口茜さんについては精一杯PRしていきたい。 ・図書館については早々に対応を改善したい。また、コロナのことで入場制限の見直しをする。 ・現再編計画については、これまでの議論から得られたものであると理解しており、長年の市民の方の意見だと思っている。
Q17	<ul style="list-style-type: none"> ・野向町に嫁いできて10年経つが、福井市、敦賀市、勝山市で3つの保育園に子ども預けたが、一番よかったのは野向保育園だと思っている。地域の方との触れ合いが多く、いい経験をさせてもらった。これが共助につ

	<p>ながっていくと思う。保育園や小学校など統合を検討するより、子どもを増やすことや、他地区から子どもを集めるなど学校区にとられないような工夫ができないか。</p> <p>・高齢になると免許返納しないといけませんが、公共交通が不便で、将来が不安である。市が負担をして、公共交通の利便をよくしないといけないと思う。</p>
A17	<p>・小学校に対しては、市から統合するという話をするのではない。保育園は小学校と同じ尺度で考えることはできない。民間保育園・こども園と連携し就学前教育を勝山市全体で考えていきたい。</p> <p>・公共交通についてはしっかり考えていきたい。野向町では1月末からバス停の数を大幅に増やし、朝夕以外は予約制にする実証実験に取り組み、課題を洗い出して上でさらに検討していきたい。</p>
Q18	<p>・息子に子どもが生まれて野向に戻ってきた。保育園を町外にして、小学校は野向に通わずということに不安がある。</p> <p>・野津又川の復旧が進んでいない状況なので、来年の梅雨時までには直るか。</p>
A18	<p>・村岡や遅羽にはすでに保育園はなく、小学校と保育園のリンクはできていない地区もある。</p> <p>・災害の復旧工事については、発注を急いで、工事を急ぐ。</p>
Q19	<p>・小学校の児童数減少に伴い、小学校に通わず世帯数が減っており、学校の奉仕作業や行事にも人数が足りず、実施することが難しくなっている。作業をシルバー人材センターに依頼するなどした時に、市から補助ができないか。</p>
A19	<p>・全体の中でどう支援するのか考える必要がある。野向だけ、となると難しいが、検討したい。</p>
Q20	<p>・ペイペイの補助は良い。評判も良いのでこれからも続けてほしい。</p> <p>・中央公園はまつぼっくりやどんぐりがあるので、自然とふれあえる木は残してほしい。夏には木陰も必要である。噴水もできるだけ残してほしい。</p>
A20	<p>・ペイペイ補助についてはコロナ対策の意味合いが強いので、続けられるかは難しい。</p> <p>・中央公園の木については、色々な人の意見を聞いて検討したい。水空間は、維持したいが、危険だという意見がある。水と触れ合えるような空間づくりを工夫したい。</p>
Q21	<p>・こども会館を楽しみにしている。</p> <p>・コミュニティセンターも普段から子どもが利用できるようなになればと思う。</p>

A21	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設全体を俯瞰しながら、どのように活用していくか、持続可能な地域としていくために全体の中で議論していきたい。 ・コミュニティセンターは自由な活動をするので、柔軟にやっていたらよいと思う。
Q22	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅の横にコキアがあり、黄緑から赤になりすばらしい。観光客の方も写真をよく取っている。勝山の名物としてコキアが増えると良いと思う。
A22	<ul style="list-style-type: none"> ・コキアは農業委員会の市の若手職員のアイデアを事業化したもの。来年以降も続けたい。
Q23	<ul style="list-style-type: none"> ・国道416号線沿いの観光トイレ側に、商店等を建てられないのか。
A23	<ul style="list-style-type: none"> ・農振農用地と都市計画の二重の規制をかけており、建てられない。

以上